

## 主日礼拝

2021年4月11日  
午前10時30分前奏 「愛する神にのみ依り頼むものは(454)」  
(J.S.バッハ)

参集 (報告・紹介・予定)

## 招詞

「わたしは知っている、  
わたしを贖う方は生きておられ  
ついに塵の上に立たれるであろう。」  
ヨブ記 19:25 (讚美歌21-42)

## 頌栄 26「グロリア」



グロリア グロリア グロリア ちちとみ子に  
グロリア グロリア グロリア せいなる霊に

## 交読詩編 23 篇

一緒に：主は羊飼ひ、わたしには何も欠けること  
がない。

司式者：主はわたしを青草の原に休ませ

みんな：憩いの水のほとりに伴ひ

一緒に：魂を生き返らせてくださる。

司式者：主は御名にふさわしく  
わたしを正しい道に導かれる。みんな：死の陰の谷を行くときも  
わたしは災いを恐れない。

司式者：あなたがわたしと共にいてくださる。

みんな：あなたの鞭、あなたの杖  
それがわたしをカづける。

司式者：わたしを苦しめる者を前にしても

みんな：あなたはわたしに食卓を整えてくださる。

司式者：わたしの頭に香油を注ぎ

みんな：わたしの杯を溢れさせてくださる。

一緒に：命のある限り  
恵みと慈しみはいつもわたしを追う。  
主の家にわたしは帰り  
生涯、そこにとどまるであろう。

## 祈禱

## 献金

献金箱が受付に置いてあります  
ので、礼拝前にお献げください。

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、  
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。  
み国を来らせたまえ。  
みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。  
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、  
我らの罪をもゆるしたまえ。  
我らをこころみにあわせず、  
悪より救い出したまえ。  
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの  
なればなり。  
アーメン。

## 聖書 ヨハネによる福音書 20：11～16

新約(新共同訳) P209

マリアは墓の外に立って泣いていた。泣きながら身をか  
がめて墓の中を見ると、イエスの遺体の置いてあった所  
に、白い衣を着た二人の天使が見えた。一人は頭の方に、  
もう一人は足の方に座っていた。天使たちが、「婦人よ、  
なぜ泣いているのか」と言うと、マリアは言った。「わ  
たしの主が取り去られました。どこに置かれているのか、  
わたしには分かりません。」こう言いながら後ろを振り  
向くと、イエスの立っておられるのが見えた。しかし、  
それがイエスだとは分からなかった。イエスは言われた。  
「婦人よ、なぜ泣いているのか。だれを捜しているのか。」  
マリアは、園丁だと思って言った。「あなたがあの方を  
運び去ったのでしたら、どこに置いたのか教えてください。  
わたしが、あの方を引き取ります。」イエスが、「マ  
リア」と言われると、彼女は振り向いて、ヘブライ語で、  
「ラボニ」と言った。「先生」という意味である。

## 賛美 404「あまつましみず」

※1節を共に声を出し賛美し、2節・3節は  
心で賛美しましょう。

詞：永井あい子、1866-1928 曲：John H. McNaughton, 1829-1901



あまつましみず ながれきて、 あまねく  
世をぞ うるおせる。 ながくかわきし わがたま  
しいも、 くみていのちにかえりけり。

- 1 あまつましみず ながれきて、 2 あまつましみず 飲むままに、  
あまねく世をぞ うるおせる。 かわきを知らぬ 身となりぬ。  
ながくかわきし わがたましいも、 つきぬめぐみは こころのうちに、  
くみていのちにかえりけり。 いずみとなりて 湧きあふる。
- 3 あまつましみず うけずして、  
つみに枯れたる ひとくさの  
さかえの花は いかで咲くべき、  
そそげ、いのちの ましみずを。

## 説教「振り向いて誰を見るか」

### 賛美 510 (1,3,4) 「主よ、終わりまで」

※1節・3節は心で賛美し、4節を共に声を出し  
賛美しましょう。

O Jesus, I have promised  
詞：John E. Bode, 1816-1874

ANGEL'S STORY  
曲：Arthur H. Mann, 1850-1929



1 主よ、おわりまでしもべとして  
3 しずかにきよいみこえにより  
4 主はやくそくをかたくまもり、



あなたにつかえしたがいいます。  
おかたりください、主よ、みことば。  
おわりの日までみちびかれる。



世のたたかいははげしくても、  
このろのあらしふきあれても、  
わたしはここにちかいをたて、



主がみかたならおそれはない。  
きかせてください、主よ、みこえを。  
主よ、おわりまでしたがいいます。

## 派遣

司式者 主は言われます。  
「わたしは誰を遣わすべきか。」  
会衆 わたしがここにおります。  
わたしを遣わして下さい。

## 祝祷

### アーメン



アーメン アーメン アーメン

## 後奏 「感謝にみちて」 (D.N.ジョンソン)

司式 向井 希夫牧師  
説教 湊 晶子先生  
(広島女学院元院長学長・現顧問)  
奏楽 玉理 照子

※お立ちになるのが困難な方は、  
座ったままで礼拝をお守り下さい。

※賛美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。